

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 フリスクール スタートライン

公表日 2007年4月9日

利用児童数 12人 (15人兄弟3組)

回収数 12

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	84%	8%		8%	訓練指導室は46.5㎡あり国の設備基準である児童3.0㎡/1人を活動できる様確保しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	84%	8%			10人/1日の基本人員体制を満たし・児童指導員1人、指導員1人、を配置し療育しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	92%			8%	室内バリアフリーになっており、又玄関のドアは2重にしており、安全確保に努めている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92%	8%			1日3回清掃を行いテーブル、トイレ、手すりを消毒している。小学校高学年、中学生の利用者が主なのでテーブルでの療育スペースを確保したい。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%				本人、保護者との面談を行っている。モニタリング、支援計画会議で共有し、支援計画を作成しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%				支援プログラムを基に支援を行っている。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				今後も月一度の保護者、関連機関との面談を行っていく。スタッフとミーティングを行い、支援計画を作成していく。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92%			8%	こどもの心の状態を考え本人の力を引き出すことを前提と考え支援している。家族支援もこどもと同様に支援をしている。月1回は本人、保護者、学校等と面談を行うことで、教育委員会、地域福祉関係とも連携を行うことができています。これからの支援につなげ、より良い支援をおこなうため、スタッフとの情報共有を密に取り合う。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	92%			8%	作成した個別支援計画を共有し、朝のミーティング、ラインで気づいた事を共有し、問題があれば即時スタッフと話し合い解決する。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92%			8%	子ども達の成長や状況などを考慮し、活動内容を決め、固定化しない工夫をしている。施設内での活動だけではなく、屋外での活動を増やしていく。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	60%	16%	8%	16%	施設が主催する、地域イベントを年1回から数回できる用に努める。
保 護 者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%				より分かりやすく説明に努める。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	92%	8%			モニタリング時から保護者と話し合いながら、個別支援計画を作成し、こどもの支援を説明している。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	68%	16%		16%	今後、外部研修会などに、案内をしたいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				今まで通り、保護者との連絡を密に行う。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%				今まで通り、月に1回の保護者との面談を行い、家族支援に力を入れたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	92%			8%	全スタッフにこども達の支援を共有し、本人支援につとめる。

目 への 説明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20%	16%	8%	56%	開所したばかりで、運営を行うことで精一杯であった。そのため、保護者同士の交流会をまだ開催出来ていない。休業日を利用し、今後開催したい。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	96%			8%	施設内での相談担当を設置。情報を共有し、家族、本人支援をおこなっている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				毎日の連絡帳、ビジネスラインでの伝達、面談での意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	84%			16%	ビジネスラインを活用し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している。今まで通りSNSの活用を行い、おたよりの作成もしていきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				個人情報の取扱いに十分留意している。個人情報等は、鍵付き書庫に保管している。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	76%	16%		8%	防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知し、発生を想定した訓練を実施しているが、家族にも周知することに努める。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	68%	8%		24%	色々な場面で想定されることに対応できる訓練を行う。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	60%	8%		32%	子どもの安全確保の為に、安全計画の説明及び緊急時連絡網の周知を行う。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	84%			16%	事故、怪我があれば、迅速な対応、説明を行う。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				より安心に通所出来るように努める。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	92%	8%			子ども達、スタッフが楽しめる施設を目指す。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				満足する支援に努める。